学校番号	219

平成 31 年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語理解	2	第３学年	NEO 現代を見る Approach

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業は英語の文章を読んで聞いて理解することに重心をおきます。英語を学習する目的は「さまざまな人たちとコミュニケーションをとる」ことです。英語の文章を理解することを通してさまざまな文化・歴史・生活などを学び、学習した言語材料を上手に利用して「話すこと」「書くこと」の力もつけていきましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（３単位）、「（学理選）英語文法演習」（２単位）「（英）英文法演習」（２単位）、「（学選・理必）英語読解演習」（２単位）、「(英)英語理解」（２単位）、「(英)英語総合演習」（２単位）、及び「(全選)リスニング演習」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表することができる。 ・発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることができる。	コミュ英Ⅲ ・プレゼンテーション ・ディスカッション 英語総合演習 ・プレゼンテーション ・ディスカッション	・主題に沿って､様々な種類の文書を書くことができる。 ・文章の構成を考えながら、比較的長い文書を書くことができる。	コミュ英Ⅲ ・エッセイ ・定期考査 英文法演習／英語文法演習 ・定期考査	・社会定期名話題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの概要を捉えることができる。 ・比較的長い説明などを聞いて、情報や考えなどを整地しながら要点や詳細を捉えることができる。	コミュ英Ⅲ ・リスニングテスト ・定期考査 リスニング演習 ・リスニングテスト ・定期考査	・社会的な話題や時事問題について書かれている説明や評論などの概要を捉えることができる。 ・社会的な話題や時事問題について書かれている説明や評論などを精読し、情報や考えなどの要点や詳細を捉えることができる。	コミュ英Ⅲ ・音読テスト ・定期考査 英語読解演習／英語理解 ・定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 1 （３時間）	History Gutenberg の印刷機について 比較級	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英文を読んで、内容をつかむことになれる。	本文を聞く、音読をペアで練習する。	ペアで協力して活動ができている。	ペアワークでの活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		比較級の表現 either を使って正しい英文が書ける。	本文の表現を利用して、比較級と either を使った英文を作る。	正しい表現で意見が書けている。	ワークシートを提出させそのない湯を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		Key word を見つけながら、英文の要点が把握できる。	Key word に留意して本文を音読する。	音読の際に Key word を意識できている。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		「木版」の文化との違いや「活版印刷」がどう書物「聖書」にかかわっていったか、また現代につながっているかを考える	江戸時代日本の浮世絵、読売などにも触れ、日本の木版とアルファベットを用いた活版印刷との違いを考える。	本文を用いて、短い文章で自分の考えをまとめる。	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。
Unit2 （３時間）	History Egypt の Pyramids について 完了形の不定詞 接触節 whether	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		エジプト、ギザ、ピラミッドについて知っていることを話す	ペアで知っていることを書き出し、文章にしていく。	ペアで協力し、書き上げる。	書き出したものを提出させさおの内容を評価する。
		「英語表現の能力」			
		Key word に注意しピラミッドについての新しい発見を考察し、その部分に注意して読み進める。	Key word に注意し新しい発見を書き出し、発表する。	クラスで発表できる。	ワークシートと発表で評価する。
		「英語理解の能力」			
		Paragraph の切れ目と Key word に留意して、文の流れを捉える。	Paragraph ごとに話をまとめる。 内容把握で Key word を見つける。	Pyramid について正しく本文を理解できている。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		完了形の不定詞 接触節、whether の使い方を確認する。	本文の表現を利用して、英文を書く。	正しく自分の文章が書ける。	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 3 （３時間）	Literature Fairy Tales おとぎ話について 倒置 部分否定	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		おとぎ話、白雪姫や眠れる森の美女などについて知っていることを話す。	グループで自分の知っていることを書き出し、まとめる。	まとめたものをクラスで発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		おとぎ話の役割とその変遷が理解でき、本文の表現を使って表すことができる。	おとぎ話の役割とその変遷を本文の表現を使って書き出す。	おとぎ話の役割とその変遷を本文の変遷を使って書き出したものを発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語理解の能力」			
		おとぎ話の役割とその変遷、文化的な観点からのおとぎ話のメッセージを理解する。	Key words を見つけること、列挙されている事柄に注意して理解をすすめる。	おとぎ話の役割、意義を Key words を見つけること、列挙されている事柄に注意して英文が読める。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		倒置、部分否定の表現の確認とその表現を使って英文が書ける。	倒置、部分否定の表現を確認し、その表現を使って英文を書く。	倒置、部分否定の表現を確認し、その表現を使って英文が書ける。	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。
Unit 4 （３時間）	Britain British Food について that 節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		Britain とはどこか何かを理解する。	Britain, British England, English 英国、イギリス、イングランド　について話す。	自分の知っていることをクラスで発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		本文で学んだ British Food がどのようなものか本文の表現を使ってまとめ自分の言葉で表現できる。	British Food についてどのようなものか本文の表現を使ってまとめ、書いてみる。	British Food について書いたものを発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で正しく表現できているか評価する。
		「英語理解の能力」			
		文のつながりに留意して内容を創造しながら英文を読み、内容をつかむ。	文のつながり、時代背景に注意して内容を把握しながら、本文を読む。	文のつながり。背景が理解できた上で、本文が理解できる。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		産業革命・移民の歴史を踏まえて文化を理解する。 補語になる that 節の使い方を確認する	文中での補語になる that 節の使い方を理解する。	that 節を使って英文が書ける。	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 5 （３時間）	Lifestyle America's Privacy について Privacy について考える why , how, what 関係詞 疑問詞 some,others	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		自分の privacy についての考えを述べることができる。	グループ内で自分の意見を出し合う。	意見をまとめたものをクラスで発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		アメリカ人の privacy の考え方について。本文に即してまとめることができる。	アメリカ人の privacy の考え方について。本文の語を用いて書く。	重要な部分が書けている。	ワークシートの提出で評価する。
		「英語理解の能力」			
		日本とアメリカの privacy についての考え方の違いを考え。何度も出てくる表現に留意し英文を読むことができる。	何度も出てくる Key words を見つけて、文化の違いを考える。	何度も出てくる Key words に注意して内容をつかむことができる。 文化の違いを考えることができる。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日米の文化の違いを理解し考察する。 関係詞・疑問詞の使い方を確認する。	関係詞・疑問詞の使い方を確認し、文化に関する英文を書く。	関係詞・疑問詞の使い方が理解でき、英文が書ける。	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。
Unit 6 （３時間）	Design 障碍者の権利獲得 Wheel Chair について 指示語 this 接続詞と前置詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		車椅子のデザインについて考える。	車椅子について知っていることを書く 。	自分の知っていることをクラスで発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		パラグラフごとに分かりやすく要約する	パラグラフごとに重要な語句を抜き出して要約する。	内容に即して、重要語句が抜き出せ、分かりやすく書けている。	ワークシートの提出その内容で正しく表現できているか評価する。
		「英語理解の能力」			
		アメリカにおける障碍者の権利獲得についてやその歴史的な背景を知り考察する	パラグラフの要旨をつかみ、時代背景を理解しながら、本文を読む。	パラグラフごとの内容と歴史的な背景が理解できた上で、本文が理解できる。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		接続詞、前置詞の使い方を確認する。	接続詞、接続詞を意識して英文を読む。 despite, though などを使って英文を作る。	接続詞、前置詞の使い方を理解し、利用して英文が書ける。	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 7 （3時間）	Language Dying languages について ,which 接続用法の関係詞 It is　who It is　that 強調構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		言語とは何かを考える	グループ内で自分の意見を出し合う。	意見をまとめたものをクラスで発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		いつ、なぜ言語が消えていくか、まとめて、英語で表現する。	パラグラフごとに、いつ、なぜかをまとめる	いつ消えるか、なぜ消えるかが的確にかけている。	ワークシートの提出とその内容で評価する。
		「英語理解の能力」			
		消えていく言語とその言語に関する文化知識の大切さを理解する	パラグラフごとに消えていく言語の時期とその理由をとらえ、文化・知識の大切さを理解する。	主語と述語のつながりがとらえられる。具体例を見つけることができる。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		接続用法の関係詞 強調構文を理解する	英文を読む際に、接続用法の関係詞、強調構文を理解し、英文で応用する。	接続用法の関係詞 強調構文を理解し、英文が書ける。	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。
Unit 8 （3時間）	Translation 指示語 that 使役動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		自動翻訳ソフトについて考え、意見を述べる。	自動翻訳ソフトについて自分の意見を書く。	自分の意見ををクラスで発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		全体の要約を完成させる。	パラグラフごとに重要な語句を抜き出し、全体の要約を完成させる。	内容に即して、重要語句が抜き出せ、全体の要約が完成できている。	ワークシートの提出その内容で正しく表現できているか評価する。
		「英語理解の能力」			
		指示語の内容を確認しながら、全体を捉える。	指示語の内容を確認する。	指示語を確認しながら、文の趣旨が理解できる。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		使役動詞 特に　have　の使い方を確認する。	have O 原形・過去分詞　を理解する。 その形を用いて英文を書く。	have O 原形・過去分詞　を用いて正しい英文が書ける	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 9 （３時間）	Africa Africa と Cellphone について 接続詞 however, instead 完了形 助動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		アフリカについて知っていることを書き出す	グループ内で自分の意見 を出し合う。	意見をまとめたものをクラスで発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		アフリカにおける啓帯電話の役割について本文の表現を用いて書く。	いつ、どこで、どのように使われているかを本文から具体的に書き出す。	具体的に書き出せかつ表現できている。	ワークシートの提出とその内容で評価する。
		「英語理解の能力」			
		主語と述語を意識し比較的長い文章を読む。	1 文の中の主語と述語を意識して、比較的長い文章を日本語にとらわれず読む。	主語と述語のつながりがとらえられる。具体例を見つけることができる	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		接続詞を的確に理解し、使用することができる。	接続詞をみながら、文書を把握する。適切に使用して文をつなぐ。	英文の内容を接続詞を適切に理解しながら把握することができる。使うことができる。	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。
Unit 10 （３時間）	Business アメリカと日本のビジネスの違い invention improvement creativity even if even when as long as	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		青色 LED を題材に日本人の発明について考える。	日本の発明・発明品について書いてみる。	自分の意見ををクラスで発表できる	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		invention improvement creativity について考える。	invention improvement creativity について文中の語を用いて説明する。	文中の語で適切にあるいは自分の表現でも言い表すことができる。	ワークシートの提出その内容で正しく表現できているか評価する。
		「英語理解の能力」			
		指示語の内容を確認しながら、パラグラフを追って、全体を捉える。	指示語 this, these, that 等のの内容が把握し、文の趣旨を理解する。	指示語 this, these, that 等の内容が英文で書き表せる。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		アメリカと日本の文化・歴史の違いと、将来どうしていけばよいかについて考える。	even if even when as long as を用いて自分の考え、日米の違いを書く。	even if even when as long as を用いて英文が書ける	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 13 （３時間）	Human Body 近視と東アジアの若者について 数字	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		近視のめがねをかけてる、あるいはコンタクトレンズをつけている人の割合、また何故多いか考える。	グループ内で自分の意見を出し合う。	意見をまとめたものをクラスで発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		近視の問題の要点と解決法を読み取り、要約する。	パラグラフごとにか要点を書き出してみる。	具体的に書き出せかつ表現できている。	ワークシートの提出とその内容で評価する。
		「英語理解の能力」			
		ヨーロッパと東アジアの若者で近視の割合が違うということと、その原因、解決法を読み取る。	数字、割合に注意して内容を把握する。	ヨーロッパと東アジアの若者の近視の違いが読み取れる。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		パラグラフを追って近視に関する事実、原因、解決法を理解する。	自分の住んでいる東アジアについて考え他の地域と比べてみる。	数字・割合の表現が適切理解できる	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。
Unit 16 （３時間）	Universe 月の成り立ちと月の役割について 仮定法 理由 since 先行詞と離れた which	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		月について考える。	月について知っていることを書く。	自分の意見ををクラスで発表できる。	発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		「月がなければ、～だろう」ということに関して書いてみる	仮定法を使って、「月がなければ、～だろう」をなるべく多く表現する。	仮定法の表現が正しくできる。	ワークシートの提出その内容で正しく表現できているか評価する。
		「英語理解の能力」			
		長い文章の形、文型を把握する。	主語と動詞の関係、長い文章の中の関係詞 which　に注意して文を読む。	主語と動詞の関係長い文章の中の関係詞 which　の使い方が理解できる。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		月や宇宙に関して科学的な事実を読み取る。仮定法の用法を理解する。	数字をもとに科学的な事実が読みとる。仮定法の文を書く。	仮定法の中の would の使い方を理解し適切に使える。	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Unit 20 (4 時間)	Volunteer Orphanage での経験について 関係詞の省略 時間の表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ボランティアの種類・経験について考える。	グループ内で自分の意見を出し合う。	意見をまとめたものをクラスで発表できる。	ワークシートの提出と発表の内容で評価する。
		「英語表現の能力」			
		国内・海外でのボランティア活動について考え、自分の意見を書いてみる。	国内・海外でのボランティア活動について考え、自分の経験あるいは将来してみたいことを書く。	積極的に自分の意見が書けている。	エッセイの提出とその内容で評価する。
		「英語理解の能力」			
		筆者の気持ちにを読み取り、書かれている内容と自分の生活と違いについて考える。	筆者の気持ちの変化にそって、予測しながら読んでいく。	筆者の気持ちの変化と orphanage の子どもたちの様子、感じ方が理解できる。	定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		ボランティアについてその意義を理解する。関係詞の省略と時間の表現を理解する。	本文中の関係詞の省略と時間の表現を理解する。	関係詞の省略、時間の表現が正しく理解できている。	言語の使用場面をと働きを意識した定期テストにおいて知識が身についているかを判断する。
		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		「英語表現の能力」			
		「英語理解の能力」			
		「言語や文化についての知識・理解」			